

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

| | |
|------------------------------|------------------------|
| 施設 指定管理者 指定期間 施設所管課 | スポーツ会館 |
| | 公益財団法人神奈川県体育協会 |
| | H21. 4. 1 ～ H27. 3. 31 |
| | スポーツ課 () |

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

施設の魅力向上のため、提案した取組みを着実に実施した。
 施設の管理運営状況については、清掃・点検及び植栽の剪定作業を指定管理者（職員）が定期的に行うなど、日頃から利用者が衛生的かつ安全に施設を使用できるよう心がけており、利用者の安全確保と利便性の向上に努めている点が評価できる。
 また、施設の維持管理面については事故等もなく安全に管理されており、特筆すべき苦情・要望等もないことから、利用者との良好な関係が保持されていることが窺え、全体として適正な管理運営が行われていると考える。
 利用者数こそ前年同期対比で減少しているものの、収支状況は良好であり、利用者満足度調査結果や要望等に積極的に対応することにより、利用者サービスの向上に努めたことからB判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

| 報告月 | 受理日 | 確認通知日 | 確認方法 | | | 指導等の有無 | 備考（指導事項等） |
|-----|--------|--------|------|------|------|--------|-----------|
| | | | 月報確認 | 現場確認 | 電話確認 | | |
| 10月 | 11月21日 | 11月29日 | ○ | — | ○ | 無 | |
| 11月 | 12月20日 | 12月27日 | ○ | — | ○ | 無 | |
| 12月 | 1月21日 | 1月31日 | ○ | — | ○ | 無 | |
| 1月 | 2月12日 | 2月28日 | ○ | — | ○ | 無 | |
| 2月 | 3月11日 | 3月28日 | ○ | — | ○ | 無 | |
| 3月 | 4月15日 | 5月10日 | ○ | — | ○ | 無 | |

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

| | 提案内容 | 実施状況 |
|---|---|--|
| 1 | 年末年始、施設点検日（月1回）を除く、原則無休による開館日の拡大について ※条例に定める休館日：月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）、年末年始 | 提案どおり、利用可能日の拡大を図った。 10月：4日 11月：2日 12月：3日 1月：3日 2月：3日 3月：1日 計16日（開館日の拡大日数） |

| | 提案内容 | 実施状況 |
|---|--|--|
| 2 | 人材育成（職員育成・研修）について | <p>安全な施設運営に必要な知識、技術の習得を図るため、職員研修を2回実施した。</p> <p>第1回目 平成24年12月21日 第2回目 平成25年1月18日 (内容) 神奈川県消防署片倉派出所署員を講師として招き、避難誘導、通報、施設の非常設備、AEDの操作方法について研修を行った。</p> |
| 3 | 施設の維持管理について | <p>経年劣化による体育備品の故障や修理が必要な箇所が増えているため、日常の施設点検業務を着実にこなすことにより、安全な施設運営に努めた。</p> |
| 4 | <p>施設の役割及び特性の実現について</p> <p>(1) スポーツ振興について</p> <p>(2) 外部諸機関との連携について</p> | <p>(1) スポーツ振興について</p> <p><スポーツ教室の開催></p> <p>○テニス教室 12コース</p> <p>キッズテニス（水曜） 秋16名 冬12名 ジュニアテニスI（水） 秋22名 冬19名 ジュニアテニス2（水） 秋20名 冬17名 キッズテニス（金曜） 秋11名 冬7名 ジュニアテニスI（水） 秋16名 冬13名 ジュニアテニス2（水） 秋20名 冬15名</p> <p>○卓球教室 4コース</p> <p>硬式卓球 秋21名 冬14名 ラージ卓球 秋22名 冬21名</p> <p>○ダンス教室 4コース</p> <p>ダンススポーツ（初級） 秋30名 冬24名 ダンススポーツ（中級） 秋33名 冬29名</p> <p>○ジュニアスポーツ教室 6コース</p> <p>幼児体操教室（3～4歳） 秋32名 冬35名 幼児体操教室（5～6歳） 秋32名 冬30名 小学生体操教室 秋15名 冬14名</p> <p>○フィットネス系教室 6コース</p> <p>パワーヨガ教室 秋15名 冬11名 ヨガ教室 秋16名 冬18名 フローヨガ教室 秋18名 冬18名</p> <p><スポーツ指導者の養成></p> <p>○日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会 1講座 卓球競技 参加者 38名</p> <p>○生涯スポーツ研修セミナー 救急法講習会 参加者 32名</p> <p>(2) 外部諸機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室は、本会加盟団体より一部講師派遣等協力を得て開催した。 ・スポーツ指導員養成講習会については、神奈川県卓球協会の協力を得て開催した。 |

4 収支状況

(単位：千円)

| | | 収入額 | | | | 支出額 | 収支差額 |
|-----------------|--------------|--------------|--------|-------|--------|--------|--------|
| | | 指定管理料 | 利用料金 | その他収入 | 収入合計 | | |
| 募集時の積算額 (参考) | | 21,322 | 1,801 | 0 | 23,123 | 23,123 | 0 |
| 予算額 | 前年度 | 20,997 | 1,801 | 0 | 22,798 | 22,798 | 0 |
| | 上半期 | 10,171 | 900 | 0 | 11,071 | 11,071 | 0 |
| | 下半期 | 10,826 | 901 | 0 | 11,727 | 11,727 | 0 |
| | 今年度 | 20,997 | 1,801 | 0 | 22,798 | 22,798 | 0 |
| | 上半期 | 10,171 | 900 | 0 | 11,071 | 11,071 | 0 |
| | 下半期 | 10,826 | 901 | 0 | 11,727 | 11,727 | 0 |
| 下半期実績額 | 10月 | 1,419 | 245 | 0 | 1,664 | 2,158 | ▲ 494 |
| | 11月 | 1,769 | 178 | 0 | 1,947 | 1,724 | 223 |
| | 12月 | 3,108 | 183 | 0 | 3,291 | 2,986 | 305 |
| | 1月 | 1,409 | 187 | 0 | 1,596 | 1,609 | ▲ 13 |
| | 2月 | 1,405 | 171 | 0 | 1,576 | 1,473 | 103 |
| | 3月 | 1,716 | 219 | 0 | 1,935 | 1,995 | ▲ 60 |
| | 今年度 下半期合計 | 10,826 | 1,183 | 0 | 12,009 | 11,945 | 64 |
| | 前年度 下半期合計 | 10,826 | 1,224 | 0 | 12,050 | 11,569 | 481 |
| | 対前年度下半期比 | | | ③ | -0.3% | 3.3% | |
| | 参考 | 今年度 上半期合計 | 10,171 | 1,377 | 0 | 11,548 | 10,462 |
| 今年度 合計 | | 20,997 | 2,560 | 0 | 23,557 | 22,407 | 1,150 |

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

| 確認項目 | 該当 | 理由等 |
|---|----|------|
| ① 年間予算額における収支差額が0でない | × | 該当なし |
| ② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある | × | 該当なし |
| ③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある | × | 該当なし |
| ④ その他特記事項 | | |

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：10万円以上

| | 金額（千円） | 工事箇所・内容（金額） |
|-----|--------|-------------|
| 上半期 | | |
| 下半期 | | |
| 合計 | 0 | |

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

| | 金額（千円） | 内容 |
|-----|--------|----|
| 収入 | 0 | |
| | 0 | |
| | 0 | |
| | 0 | |
| 支出 | 0 | |
| | 0 | |
| | 0 | |
| | 0 | |
| 積立等 | 0（期首） | |
| | 0（期末） | |

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

| | 利用者数 | 前年同期利用者数 | 前年同期対比増減率 |
|-----|---------|----------|-----------|
| 10月 | 4,423 人 | 4,081 人 | 8.4 % |
| 11月 | 3,742 人 | 4,169 人 | ▲ 10.2 % |
| 12月 | 2,873 人 | 3,523 人 | ▲ 18.5 % |
| 1月 | 3,524 人 | 3,977 人 | ▲ 11.4 % |
| 2月 | 3,648 人 | 3,913 人 | ▲ 6.8 % |
| 3月 | 3,118 人 | 3,378 人 | ▲ 7.7 % |

| | 目標利用者数 | 利用者数 | 前年同期利用者数 | 目標対比増減率 | 前年同期対比増減率 |
|---------|----------|----------|----------|---------|-----------|
| 今年度上半期計 | 23,550 人 | 24,376 人 | 23,932 人 | 3.6 % | 1.9 % |
| 今年度下半期計 | 21,305 人 | 21,328 人 | 23,041 人 | 0.2 % | ▲ 7.5 % |
| 今年度合計 | 44,855 人 | 45,704 人 | 46,973 人 | 1.9 % | ▲ 2.8 % |

利用状況に関する確認等

| 確認項目 | 該当 | 理由及び対応策 |
|----------------------------|----|---------|
| ① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減 | × | 該当なし |
| ② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った | × | 該当なし |
| ③ その他特記事項 | | |

6 苦情・要望等の状況

受付件数

| 下半期報告件数 | 口頭 | | 文書 | | | 合計 |
|-----------------------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|
| | 対面 | 電話 | 手紙 | 電子メール | アンケート | |
| 上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 17 (0) | 17 (0) |

(参考)

| 上半期報告件数 | 口頭 | | 文書 | | | 合計 |
|-----------------------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|
| | 対面 | 電話 | 手紙 | 電子メール | アンケート | |
| 上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 13 (0) | 13 (0) |

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

| 分野 | 概要 | 対応状況 |
|-------|----|------|
| 施設・設備 | | |
| | | |
| 職員対応 | | |
| | | |
| 事業内容 | | |
| | | |
| その他 | | |
| | | |

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

| 発生日 | 事故等の概要 | 指定管理者の対応状況 | 原因・問題点 (指定管理者の課題を含む) |
|-----|--------|------------|-------------------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

| 実施日 (事故発生日) | 経緯・調査内容 | 調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む) |
|----------------|---------|---------------------------|
| () | | |
| () | | |
| () | | |

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

利用者数は前年同期対比で減少しているものの、開館日を拡大する等の指定管理者の努力により、利用者サービスの提供は一定水準で保たれていると考える。

今期（平成24年度下半期）の利用人数の実績について分析したところ、昨年度同時期に比べ減少しているが、これは主に多目的室の利用団体数が減少したことが大きな要因である。なお、体育館・会議室（A会議室・B会議室）については、昨年度と同程度の利用がある。

施設の管理運営状況については、清掃・点検及び植栽の剪定作業を指定管理者（職員）が定期的に行うなど、日頃から利用者が衛生的かつ安全に施設を使用できるよう心がけており、利用者の安全確保と利便性の向上に努めている点が評価できる。

また、施設の維持管理面については事故等もなく安全に管理されており、特筆すべき苦情・要望等もないことから、利用者との良好な関係が保持されていることが窺え、全体として適正な管理運営が行われていると考える。

本施設は体育館の稼働率が高いだけに、今後の課題としては、空いている時間帯が比較的多い多目的室及び会議室の稼働率の向上に繋がるような取組みが必要であり、具体的には、指定管理者によるウェブサイトや館内インフォメーションの工夫などの取組みを通じて、より一層の利用促進が図られることを期待したい。